

Studio “F”

『Studio“F”』No.3の発行です。

今年度、初めて松江市主催「親楽プログラムを活用した『松江市大おしゃべり広場』」を2月26日(日)に法吉公民館で開催しました。当日、リモート形式での親楽も準備していましたが、対面形式のみの実施となりました。

TOPIC

- ・親楽プログラム実施について
- ① **初**の松江市主催親楽「松江市大おしゃべり広場」
- ② 公民館研修で親楽

初「親楽プログラムを活用したを『松江市大おしゃべり広場』を実施!

法吉公民館 2月26日(日)

今回初めての試みとなるため、市内全小学生の保護者へのチラシ配布、公民館等でのチラシ掲示、市のホームページへの掲載などで周知を図りました。参加者10人の中でチラシを見ての参加は、4名と少なかつたですが、松江市主催の親楽というものがあるということを周知できたのではないかと思います。

来年度は「おしゃべり広場」と題して、2回計画しており、幼稚園・保育所にもチラシ配布を考えています。

〈当日の内容〉

・アイスブレイク「子どもに伝えるのって難しい!」【20分】 10名参加

・ワーク「私のほめ方・しかり方」【50分】

メインファシリテーター…奥野 希美

参加者として支援…川岡あゆみ、原田友里、吉廣則子、

託児担当…磯田和美 ※5名の方にサポートしていただきました。

《参加者の感想》

- ・子育てについて、いろいろな方と情報交換や話ができ楽しかったです。親楽に興味があるので、機会があればまた参加したいと思います。
- ・今回参加型のワークで貴重な時間をしました。ありがとうございました。
- ・いろいろな方の意見を聞いて、自分の子育ての参考にすることができました。今後に生かしていきたいと思います。
- ・参加に戸惑いはありましたが、いろいろな方のお話を聞いて、楽しく、これからも新たな気持ちで子育てをがんばろうと思いました。



奥野さんの安定したファシリ



人間 FAX でじっくりアイスブレイク



「ほめ方・しかり方」もしっかり演じて実施



役割演技をみる子ども



全体共有と振り返りをじっくり実施



別室で託児(6人参加)

R4 年度は、公民館の職員研修会で親楽を実施！

忌部公民館 8月31日(水)

湖南ブロック公民館(宍道・玉湯・乃木・忌部)職員研修会で親楽を実施しました。公民館では、各ブロックに分かれて研修会を実施していますが、久しぶりの合同研修会だったようです。

「こんな子どもに育てほしい」のランキング上位は、「大人に進んであいさつ・会話できる子」「地域(ふるさと)を愛する子ども」「自然の中で遊べる子」でした。

〈プログラム名〉 17名参加
「○○地区の子どもは、こんな子どもに育てほしい」【ランキング】
川岡 あゆみ(メイン)・齋藤 琴音(サブ) ファシリテーター



今回のワークは、公民館の方が実施する親楽として、とてもいい内容だったと思います。更に公民館ごとで内容を深めると実施事業にもつながると思います。

《参加者の感想》

- ・人によって、捉え方や価値観が様々だと改めて感じました。
- ・いろいろな視点で、意見の違いがでて、面白かった。
- ・親楽研修は、川岡さんが言われたように子どもたちがどう考えているのか知りたいですし、そんな機会を創出し、地域で子育て活動の参考にしたいです。
- ・人によって違うけど、大切にしたいと考えることは共通点があったなと思いました。

【連絡事項】

・令和5年度 親楽ファシリテーター派遣事業に係る意向調査について

※ 意向調査提出がまだの方は、添付の回答票、または、右のQRコードを使って報告をお願いします。

※ ボランティア保険については、ホームページで、ご確認ください。

「全国社会福祉協議会 ボランティア活動保険」で検索もできます。



QRコード

・R5 親楽ファシリテーター認定交付式 及び 情報交換会について

標記の会を4月下旬に予定しています。日にちが決まりましたら連絡しますので、是非、ご出席ください。

今年度実施した「おしゃべり広場」をR5年度は2回実施しようと計画しています。ファシリテーターのみなさんと一緒に考え、よりいい「おしゃべり広場」にしたいと思っています。よろしくをお願いします。



R4 認定交付式写真

松江市教育委員会生涯学習課 担当：林、山田

〒690-8540 松江市末次町 86

TEL：55-5288

FAX：55-5543

E-mail：oyagaku@city.matsue.lg.jp